

看護学校だより

浜田医療センター附属看護学校 https://hamada.hosp.go.jp/kango/index_00001.html

2019年夏 オープンスクール開催報告

7月20日（土）オープンスクールを行いました。

午前中は「看護学生になろう」をテーマに市内の小学生中学生7名、午後は「看護師になる！おいでよまかん」をテーマに県内外の高校生47名の参加がありました。また、高校生の保護者の参加もあり、模擬授業や看護体験を見学され「学校の雰囲気がいいですね」「学生が頑張っている様子に好感を持ちました。」などうれしい意見をいただきました。

次回は10月20日の学校祭で本校の様子や学生のエネルギーを感じていただければと思います。進路相談のブースも設けますので看護を進路に考えていらっしゃる学生、保護者、社会人の方々、どうぞお気軽にお越しください。



沐浴前のバイタルサイン測定



学校紹介



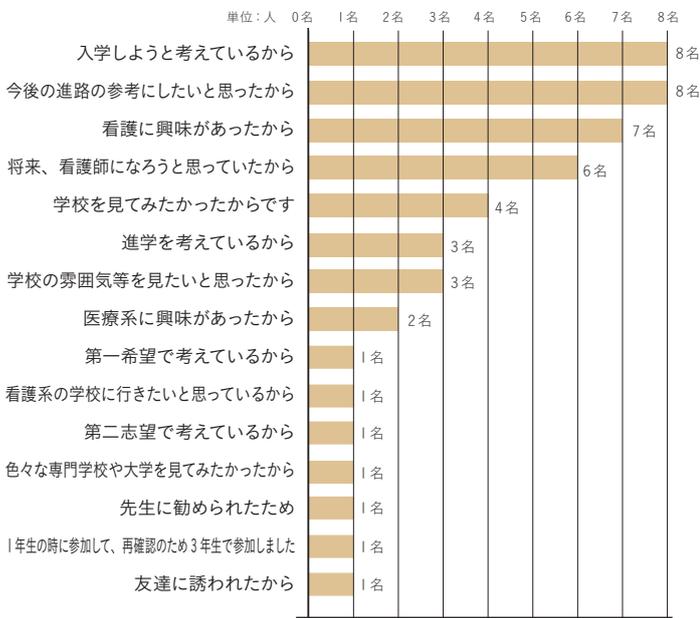
グループでご案内



創傷処置

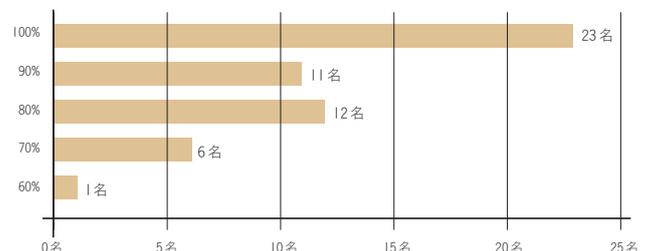
オープンスクールへの参加理由(アンケートから)

なぜオープンスクールに参加しようと考えましたか。(複数回答有り)



看護学生との交流会

オープンスクールに参加して、あなたの満足度は何%でしたか。



七夕会を終えて

教員 畑中 美保

1年生 大国 希帆

7月3日に浜田医療センター1階ホールで、浜田医療センター附属看護学校、浜田医療センターおおぞら保育園と合同で七夕会を行いました。行事運営委員会として行動する初めての学校行事だったので上手くいかとも心配でしたが、担当の先生と先輩方のご指導、ご協力を頂き、七夕会を無事終えることができました。

当日の出し物として、1年生は、「きらきら星」と「七夕さま」をハンドベルで演奏しました。ハンドベルを演奏するのは初めてという人が多く上手くいか心配でしたが、本番はきれいな音色を奏でることができました。また、おおぞら保育園の園児たちと合同で「パプリカ」のダンスを踊り、見に来てくださった方々に楽しんで頂くことができました。当日は、司会もさせていただき、とても良い経験になりました。この経験をこれから生かしていければと思います。

最後になりますが、七夕会開催にご協力いただいた先生方、病院の方々、園児たち、見に来てくださった患者さん・保護者の皆様に感謝いたします。ありがとうございました。また、皆様に書いていただいた短冊は、出雲大社出雲分詞に納めさせていただきました。そして、皆様の願い事が叶うことを願っています。

1年生 澁谷 優衣

7月3日浜田医療センターの方で七夕会を行いました。1年生は初めての七夕会だったので上手くできるかすごく心配でしたが、同級生や先輩方、先生や浜田医療センターの方々に協力してもらえたので無事に終えることができました。今回、おおぞら保育園の園児と共に「パプリカ」のダンスを踊るという初めての体験をしました。一緒に練習できた時間は少ししかありませんでしたが、いざ本番となると園児も私達も楽しく踊ることができました。ハンドベルも七夕会が開催される以前から練習をはじめていたので本番もきれいな音色を届けられたと思います。たくさんの願い事が書かれている短冊を見てみんなの願い事が叶うといいなと思っています。今回、七夕会に協力して下さった、皆様ありがとうございました。来年も楽しい七夕会になるよう頑張っていきたいと思っています。



七夕の笹に願いをこめて



七夕の紙しばい



看護学生・保育園時によるイベント



今回、七夕の会を企画している中で、地域の方より、「よく飾ってある短冊は自分の願いを書いてあることが多いけど、浜田医療センターにある短冊はほかの人のことを願っているものが多くあり、気持ちがよい」というご意見をいただいたという話を聞きました。

今年度も笹飾りに422枚と多くの願いを込めていただきました。その中で、ご意見をいただいた通り、身近な人が健やかに過ごされることや入院患者さんが少しでも良くなることを願われているものが多くみられ、企画した学生自治会でもとてもうれしく思いました。集めた短冊は、皆さんの願いが一つでも多く叶いますようにと願い、7月16日に行事運営委員の学生とともに出雲大社石見分祠へ奉納させていただきました。



在宅看護論実習で「地域で暮らすこと」を考えて

3年生 内田 るな



私は、在宅看護論実習である女性を受け持たせていただきました。その女性はパーキンソン病を患っており、元気になりたいという本人の思いとは真逆に病状がどんどん進行していき、自力では動けない状態にありました。主に夫が介護をしていたのですが、夫も高齢でできる介護に限られているという「老々介護」を目の当たりにしました。奥さんの言おうとしていることを最後まで読み取ろうとしたり、できることは自分できれいしようと献身的な夫を見て、普段病棟で実習を行っている私は退院のことしか考えておらず、ただ元気になって退院できればそれがゴールだと思っていたことに気づきました。しかし在宅に行くとはそうではなく、退院後も自宅で医療処置を続けている方もおり、その多くは老いた配偶者に吸引やオムツの交換を行ってあげているという状況でした。私はこの状況を見て退院のことだけを考えた看護ではなく、退院後それぞれの家に帰り過ごす患者さんのイメージを持ち、それに沿った個性のあるケアを行い、退院後を見据えた看護を行っていこうと思いました。また在宅ではケアを行う中心は家族であるので、患者さんはもちろん、家族の不安や悩みなどに傾聴・共感という姿勢を持って向き合うことも大切であるということも学びました。

高砂ケアセンターの夏祭りボランティアを終えて

1年生 口屋 里菜

私たちは7月19日に高砂ケアセンターで開催されたお祭りで模擬店販売のボランティアに参加しました。はじめ私たちは上手く連携が取れず販売がスムーズにいきませんでした。自分たちで役割を決めて少しずつ効率がよくなり、最後には完売することができました。また、商品を手渡す時に「ありがとう。」と言葉をかけていただき、いろいろな方とふれ合う機会となりうれしく思いました。

私たちがお年寄りの方と直接かかわることはありませんでしたが、車いすを押す時のペースや耳の遠いお年寄りの方への配慮など、実際に現場で見ないとわからないことを間近で見て学ぶことができ、勉強になりました。

このボランティアを通して、連携を取ることの大切さと難しさを知りました。また、感謝の言葉がやりがいになることも知りました。学んだことを医療現場に出た時に活かしていきたいです。またこのような機会があれば参加したいと思います。



学校祭お知らせ

今年のテーマは、「和気あいあい〜令和と共に彩を〜」です。日頃からお世話になっている地域の方々に、笑顔で楽しい時間を過ごして頂けるように準備をしております。皆様のお越しをお待ちしております♪

独立行政法人国立病院機構 浜田医療センター附属看護学校

学校祭 2019

和気あいあい 〜令和と共に彩りを〜

10月20日(日) 9:00~15:00
浜田駅北医療フェスタと同時開催!
今年は附属看護学校の生徒による企画もあります

1階 ちびっこランド 9:00~15:00
キッズおもちゃ、ぬいぐるみ、塗り絵

2階 ハンドマッサージ 9:00~15:00(要予約1400名まで)
学校紹介・進路相談・体験スペース
附属看護学校(福祉科)の生徒による企画

3階 フリーマーケット

4階 模擬店 商業模擬 10:30~14:00(模擬店100名まで)
ラーメン・焼きそば・お菓子・ドリンク・デザート
お笑い・ポップコーン・アイス
お楽しみ抽選会(10:30~14:00)の実施

5階 イベント・無料カフェスペース 10:00~15:00

ぜひお越しください!!

TEL: 0855-28-7788 主催: 学生自治会
〒697-8512 島根県浜田市浅井町777-12
JR浜田駅前 浜田医療センター隣
受付時間: 9:00~15:00
受付終了後は各模擬店にて対応いたします

浜田医療センター
附属看護学校

来場者用の駐車場はございませんので、ご参加の際は、公共交通機関、民間の駐車場などのご利用をお願いします。

- 山陰本線浜田駅より徒歩3分
- 広島駅から浜田道高速バスで約1時間50分
- 山口方面から
新山口ー(山陽本線)ー益田ー(山陰本線)ー浜田
- 松江方面から
松江ー(山陰本線)ー浜田 特急約1時間40分

https://hamada.hosp.go.jp/kango/index_00001.html

[お問い合わせ先]

独立行政法人国立病院機構
浜田医療センター附属看護学校

〒697-8512 島根県浜田市浅井町777-12
JR浜田駅前 浜田医療センター隣

☎0855-28-7788
FAX.0855-28-7789



スマホをご利用の方は
こちらから